



MYタウン

赤坂 AKASAKA

青山 AOYAMA

地域情報誌

編集:港区赤坂青山地区タウンミーティング 地域情報の発信・交流分科会
発行:港区赤坂地区総合支所協働推進課 赤坂青山地域情報誌 第12号 発行部数 22,000部

特集 Xメディアの街



特集 Xメディアの街

今の時代、政治も経済も文化も何もかもがメディア抜きには語れません。中でも、テレビというマス・メディアの影響力の大きさは群を抜いています。そのテレビの全国ネットのキー局6局が、全て港区にある(NHKは渋谷区)のは皆さんご存知でしょうか? わが街「赤坂・青山」には、その港区の中でも特にメディア関係のオフィスが多く存在しています。

今回の特集は、そんなメディア会社が赤坂・青山とどのように関わっているのか、「知られざる一面」を一緒に覗いてみませんか?

エイベックス・グループ

エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社
〒107-8577 東京都港区南青山3丁目3番30号 エイベックスビル

音楽の発信地・青山で多様な事業を展開し、音楽業界に新風を巻き起こしています

快晴、気温22℃、湿度50%弱。微風に街路樹の葉がゆれる爽快な日の取材になりました。

「avex」社は、国道246号線、通称青山通りに面し、社屋の前に広場を有する赤レンガ造りの、何か「ゆとり」を感じさせる構えのビルでした。最近、大きな電飾パネルも設置されて、道行く人々に、最新作のCFも放映され、音楽業界トップと言われる華やかさもアピールされている一方、街路樹のマロニエの葉がきれいにマッチして一層懐の深さを見せていました。

広報と総務の両方に会いましたが、お二人とも、業界トップを走る会社らしく、若々しく、清潔で、礼儀正しく企業の内容、業界のこと、地域との協働関係を要領よくお話ししてくださいました。特に地域との密着度の深さには驚かされました。町会や地元商店連合会の主だった人

たちの名前まで出され、いかに、地元との連携に心くばりされているかを知らされました。ありがたいことです。

社屋前の広場は、街の子どもたちの集まり場所として、また、お祭りや盆踊りの広場として提供して下さったりと、催事ごとに積極的にご協力

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

会社として学校への講師派遣などの教育CSRにも取り組んでいます。地域との関わり方については、社員の自発的な意思を尊重しています。人々に喜んでいただけること、望まれること、社員のやりたいことを、基本的には、社員一人ひとりの力と責任で行っています。

その活動の一つが、「きれいな街は、人の心もきれにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道発の街の掃除を主な活動とする「グリーンボード」の赤坂チームの立ち上げです。商店や近隣を訪ねては趣旨説明をし、進入禁止区域やゴミの取り扱いの指導を受けました。現在は、隔週火曜日の朝、就業時間である9:30までの時間を約10名の社員を中心に他社社員や商店会、通勤途中の人を交えて活動が広がり、赤坂通り、ソウ通、みすじ通りなどの清掃が2年ほど続いています。

社員や会社のあり方が極めて自然体である根拠には、一過性のキャンペーンではなく、確実に継続できることをする一つまり無理なことは続かない、責任を持つことをするという姿勢があります。会社のロゴマークであるピククロン:(2つの赤い正方形)、二つの物を向き合せて新しい出会いを象徴するというコンセプトに基づいていますが、地域の中でも生活者、企業、団体や行政の新しい出会いや息の長い活動の発信に期待がふくらみます。

活動の一つとして春と秋の

TBS

株式会社 東京放送ホールディングス
〒107-8006 東京都港区赤坂5丁目3番6号

50年以上にわたって赤坂の地で放送を続けている街の顔といえる会社です

江戸時代の大名屋敷、明治時代の近衛三聯邸、その後国の管理を経て1955年に有楽町からTBSが移転して来て、ラジオ、テレビスタジオで放送を始めました。1961年にはスタジオ隣に本社屋が完成。この頃は街の人々からはTBS会館地下のトップスのケーキ、サクソンのカレーで親しまれました。更に1994年には現本社屋である放送センターが完成しお披露目の際に「オペラ座の怪人」が上演されました。1996年には赤坂BLITZ、四季劇場がでがき上り「美女と野獣」の上演がスタートしました。

そして2008年3月に赤坂サカスが完成して現在の形になりました。

TBSは50年以上にわたって赤坂の地で放送を続けています。赤坂サカス完成後は放送センター、Sacas広場、結婚式場、ラフハウス、劇場、ギャラリーなどの諸施設が一体となって地元と密着した活動を展開しています。

この頃土曜日、日曜日のこの界隈の人出が増えているように思えるのはミッドタウンとの相乗効果もあるでしょうが、地元の人間としてはうれしいことです。

また、お祭りや盆踊りの広場として提供して下さったりと、催事ごとに積極的にご協力

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

会社として学校への講師派遣などの教育CSRにも取り組んでいます。地域との関わり方については、社員の自発的な意思を尊重しています。人々に喜んでいただけること、望まれること、社員のやりたいことを、基本的には、社員一人ひとりの力と責任で行っています。

その活動の一つが、「きれいな街は、人の心もきれにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道発の街の掃除を主な活動とする「グリーンボード」の赤坂チームの立ち上げです。商店や近隣を訪ねては趣旨説明をし、進入禁止区域やゴミの取り扱いの指導を受けました。現在は、隔週火曜日の朝、就業時間である9:30までの時間を約10名の社員を中心に他社社員や商店会、通勤途中の人を交えて活動が広がり、赤坂通り、ソウ通、みすじ通りなどの清掃が2年ほど続いています。

社員や会社のあり方が極めて自然体である根拠には、一過性のキャンペーンではなく、確実に継続できることをする一つまり無理なことは続かない、責任を持つことをするという姿勢があります。会社のロゴマークであるピククロン:(2つの赤い正方形)、二つの物を向き合せて新しい出会いを象徴するというコンセプトに基づいていますが、地域の中でも生活者、企業、団体や行政の新しい出会いや息の長い活動の発信に期待がふくらみます。

活動の一つとして春と秋の

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

会社として学校への講師派遣などの教育CSRにも取り組んでいます。地域との関わり方については、社員の自発的な意思を尊重しています。人々に喜んでいただけること、望まれること、社員のやりたいことを、基本的には、社員一人ひとりの力と責任で行っています。

その活動の一つが、「きれいな街は、人の心もきれにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道発の街の掃除を主な活動とする「グリーンボード」の赤坂チームの立ち上げです。商店や近隣を訪ねては趣旨説明をし、進入禁止区域やゴミの取り扱いの指導を受けました。現在は、隔週火曜日の朝、就業時間である9:30までの時間を約10名の社員を中心に他社社員や商店会、通勤途中の人を交えて活動が広がり、赤坂通り、ソウ通、みすじ通りなどの清掃が2年ほど続いています。

社員や会社のあり方が極めて自然体である根拠には、一過性のキャンペーンではなく、確実に継続できることをする一つまり無理なことは続かない、責任を持つことをするという姿勢があります。会社のロゴマークであるピククロン:(2つの赤い正方形)、二つの物を向き合せて新しい出会いを象徴するというコンセプトに基づいていますが、地域の中でも生活者、企業、団体や行政の新しい出会いや息の長い活動の発信に期待がふくらみます。

活動の一つとして春と秋の

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

ソニー・コンピュータエンタテインメント

株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメント
〒107-0062 東京都港区南青山2丁目6番21号

みんなが遊んでいるプレイステーションの会社のみなさんです

「みんなが遊んでいるプレイステーション」の会社のみなさんです。地域の町内会主催の新春の集いや祭り、地元小学校との合同の地域清掃の一場面。青山通り沿いにある4つのオフィスのうち、TK南青山ビルの本社1階にはそんな子どもたちを魅了してやまないゲーム機器が白亜のショールームに陳列されています。

も一つ、環境省提唱のクールビズ、ウォームシェア運動の一環として地球温暖化防止のための具体的アクションを推進する「私のチャレンジ宣言」に参加すると、地元商店街などの店舗で特典が受けられるといった企画を実施し、関連した絵を赤坂小学校の子どもたちに描いてもらい、サカス広場で展示し紹介しました。

このように長年にわたる地元との付き合いは、やはりこの地での業務の継続が大きな力となっていると思います。

また、お祭りや盆踊りの広場として提供して下さったりと、催事ごとに積極的にご協力

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

会社として学校への講師派遣などの教育CSRにも取り組んでいます。地域との関わり方については、社員の自発的な意思を尊重しています。人々に喜んでいただけること、望まれること、社員のやりたいことを、基本的には、社員一人ひとりの力と責任で行っています。

その活動の一つが、「きれいな街は、人の心もきれにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道発の街の掃除を主な活動とする「グリーンボード」の赤坂チームの立ち上げです。商店や近隣を訪ねては趣旨説明をし、進入禁止区域やゴミの取り扱いの指導を受けました。現在は、隔週火曜日の朝、就業時間である9:30までの時間を約10名の社員を中心に他社社員や商店会、通勤途中の人を交えて活動が広がり、赤坂通り、ソウ通、みすじ通りなどの清掃が2年ほど続いています。

社員や会社のあり方が極めて自然体である根拠には、一過性のキャンペーンではなく、確実に継続できることをする一つまり無理なことは続かない、責任を持つことをするという姿勢があります。会社のロゴマークであるピククロン:(2つの赤い正方形)、二つの物を向き合せて新しい出会いを象徴するというコンセプトに基づいていますが、地域の中でも生活者、企業、団体や行政の新しい出会いや息の長い活動の発信に期待がふくらみます。

活動の一つとして春と秋の

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

会社として学校への講師派遣などの教育CSRにも取り組んでいます。地域との関わり方については、社員の自発的な意思を尊重しています。人々に喜んでいただけること、望まれること、社員のやりたいことを、基本的には、社員一人ひとりの力と責任で行っています。

その活動の一つが、「きれいな街は、人の心もきれにする」をコンセプトに誕生した原宿表参道発の街の掃除を主な活動とする「グリーンボード」の赤坂チームの立ち上げです。商店や近隣を訪ねては趣旨説明をし、進入禁止区域やゴミの取り扱いの指導を受けました。現在は、隔週火曜日の朝、就業時間である9:30までの時間を約10名の社員を中心に他社社員や商店会、通勤途中の人を交えて活動が広がり、赤坂通り、ソウ通、みすじ通りなどの清掃が2年ほど続いています。

社員や会社のあり方が極めて自然体である根拠には、一過性のキャンペーンではなく、確実に継続できることをする一つまり無理なことは続かない、責任を持つことをするという姿勢があります。会社のロゴマークであるピククロン:(2つの赤い正方形)、二つの物を向き合せて新しい出会いを象徴するというコンセプトに基づいていますが、地域の中でも生活者、企業、団体や行政の新しい出会いや息の長い活動の発信に期待がふくらみます。

活動の一つとして春と秋の

力いただいている数少ない企業と言えるかもしれません。

青山とその周辺には、「avex」をはじめ、ソニー、ユニバーサル、ワーナー、コロムビア、トイズファクトリー、テイチク、ビクターと多くあり、コード協会も外苑前のあるビルに所在し、青山こそ「音楽」の発信地とも言えるようです。

avex-GHDを牽引するCEOのメッセーに、同社の精神が要領よく表現されていると思います。

「作り手ではなく、受け手の姿勢で臨んできた同社は、音楽業界に新風を巻き起こし、現在では、マーケティング首位」も獲得できたが、「エンタテインメント業界は時流の変化が激しく、斬新な手法もすぐ業界の常識」となる。「初心を忘れず、前向きに自己否定を行うことで、新たな業界リーダーを継続的に」を生み出していく努力が大切と述べておられます。

実に先導者に行く企業だと思いました。

東北新社

株式会社 東北新社
〒107-8460 東京都港区赤坂4丁目8番16号

映像を基盤とした様々な事業を赤坂で展開し、2011年に創立50周年を迎えます

会社紹介には、—1961年、現最高顧問・植村伴次郎氏がテレビ映画「ハイウェイパトロール」などの日本語吹き替え制作からスタート。CM制作、セールスプロモーション事業、劇場映画・テレビ番組制作、外国映画・テレビ番組輸入輸出、日本語版吹替・字幕制作、DVD制作・発売・販売、放送関連事業、インターネット関連事業、映像学校「映像テクノアカデミア」運営など、映像を基盤とした多岐にわたる事業を展開—とありますが、今まで制作されたテレビCMや映画などを紹介することによって、具体的に知る事ができます。

CMは、丸善石油の「OH!モーレツ」に始まり、日清カップヌードルの「hungry?」、サントリーの「燃焼系アミノ式」、ネスカフの「朝のりレール」、ライフカードの「カードの切り方が人生だ」、サントリー-Boss「宇宙人ジョンズ」等々、広告界の数の賞を受賞しています。

大ヒットしたテレビシリーズ「サンダーバード」や劇場映画「遠すぎた橋」の配給に続き、「ロスト・イン・トランスルーション」、「ディープ・ブルー」、「マリー・アントワネット」などの話題作を配給。

放送関連事業では、「ファミリー劇場」、「スーパードラマTV」、「スター・チャンネル」、「ザ・シネマ」、「クラシカ・ジャパン」、「囲碁・将棋チャンネル」、「ヒストリーチャンネル」など12チャンネルの番組調達・編成・営業・送出まで行っています。グループ会社のオムニバス・ジャパンは、ポストプロダクションとして高い評価を得ています。

1971年 本社を赤坂に移転

1996年 オムニバス・ジャパンのスタジオを三分ばに開設

2002年 薬研坂界隈の開発に協力
新本社ビル完成・移転
ジャズダック上場

2004年 オムニバス・ジャパンの新本社ビルを赤坂に開設
メディアの世界で様々な事業を赤坂の発展と共に展開され、来年2011年に創立50周年を迎えられます。

常にヒットや社会現象を生み出すクリエイティブな感性を刺激する環境や雰囲気など、何が赤坂にはある、と取材して強く感じました。東北新社と赤坂のさらなる発展・進化を確信しています。

※ 放送やパッケージメディアなどの映像・映像制作における撮影後の作業の総称。またこの作業を担当するスタジオや制作会社

また、お忙しいところ取材に応じていただいた企業ならびに担当者の方々に、この場を借りてお礼申し上げます。



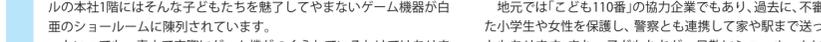
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



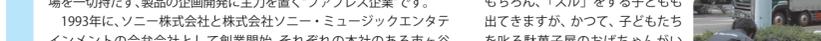
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



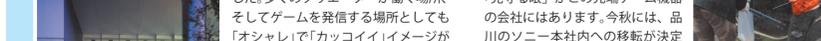
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



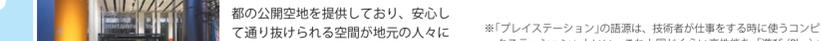
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



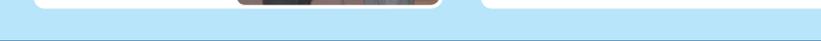
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



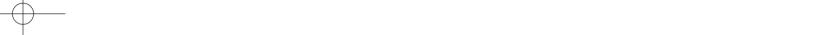
エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー

東急エージェンシー

株式会社 東急エージェンシー
〒107-0052 東京都港区赤坂5丁目4番9号 COI赤坂5丁目ビル6F

テレビやラジオで天気予報をわかりやすく解説する森田さんの会社です

テレビやラジオでの天気予報解説を主な業務としている会社で、お天気キャスターでお馴染みの森田正光さんが社長を務められています。

同社では、様々な社会貢献活動に取り組まれており、特に環境問題に力を入れています。

主な環境への取り組みとしては次の4つが挙げられます。

- ①気象知識の啓蒙活動(シアターVアカサカでの芝居上演)
- ②小学校での「環境授業」
- ③東京都「レジ袋削減キャンペーン」への協力
- ④チャレンジ25キャンペーンの取り組み

http://blogs.yahoo.co.jp/wth_map/58985914.html

そのほかにも、「地球いきもの応援団」への参加や森林保護のイベント参加(農林水産省)などでも取り組まれています。

「気象」と「環境」をテーマに今後とも社会貢献へ積極的に取り組んでいきたいとお話でした。

また、お忙しいところ取材に応じていただいた企業ならびに担当者の方々に、この場を借りてお礼申し上げます。



エントランスに貼られた「子ども110番」のステッカー



赤坂・青山子ども中高生共育事業

【赤坂・青山子ども中高生共育事業とは】
赤坂地区総合支所では、地域の人材等を活用した子ども向けの「驚き・感動・気づき」の機会となる講座などを企画、実施し、子どもたちを地域ぐるみで見守り、育てる環境を整備する事業を実施しております。

すべて子ども記者が
つくりました

※この紙面は、子ども記者が実際に書き、レイアウトも子ども記者が作ったものです。それをできるだけそのまま形で再現し、縮小して掲載させていただきます。



～赤坂青山子ども記者養成講座～
私たち、子ども記者隊は、平成21年度に行われ、自分たちが体験した「赤坂・青山子ども記者養成講座」についてレポートいたします。

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 記者の仕事
- 第3回 カメラマンの仕事と映像の編集
- 第4回 取材テーマを決めてリサーチ
- 第5回 取材
- 第6回 放送体験してみよう

～子ども記者を体験して～
今回港区赤坂地区総合支所の子ども記者養成講座に運ばれた全6回ある講座を受けました。プロの方々わざわざ、僕たちのために映像を撮るコツ、計画の立て方、動画編集の方法など今回体験してわかったのが、どんなに短いテレビ番組でもCMでも、制作している方は放送時間よりも遙かに長い制作時間をかけて作っているということ。そして、そうして作った映像は制作者の努力の結晶でもあると思います。

～テレビのありがたみ～
普段、何気なく映っているテレビ。でもその一つ一つをつくるのに大勢の人達が膨大な時間をかけていることを今回の体験を通してひしひし感じました。たった2分のニュースのために2時間の取材を休むことなくやりつづけたらカメラに収めるのが大変でした。「えー、こんなもの!?」というも結局はニュースに入っておどろきでした。

しかし、もっと驚いたのは、ニュースが完成してもっとの連報のために捨ててしまうことでした。
世界では本当に何が起るか分りません。例えば、ハイチの大地震、小沢幹事長の「政治とカネ」問題、これらを私たちに早く届けたいというTBSの方々の苦労がわかり、テレビを見られることがどれだけありがたいことが分りました。

今年度も赤坂・青山子ども中高生共育事業が始まりました!
ファッション&マナー第1回

5月29日(土)、青山に本社を置く、フォーマルウェアの専門家である東京ソール様を講師にお迎えして、今年度最初のプログラムであるファッション&マナー第1回が行われました。今回のプログラム参加者で子ども記者でもある東原さんに、プログラムの感想をいただきました。

「青山一丁目にある、東京ソールさんの本社の1室に入ると、そこにはドレスやスーツが飾られていました。スクリーンに映し出されたフォーマルな装いを見た場面を見ながら、マナーを決まりきったものとしてではなく、カラーに合わせた、ひとつのドレスの色や夜の着たときの着たのイメージを、アクセサリー、コサージュ、スカーフ等を使い、実践しました。スカーフの巻き方を覚える頂上で、コサージュのつけ方ひとつで、ドレスが全く違う表情になることを教えて頂きました。第2回も楽しみにしています。」
文 東原夏希(子ども記者)

子ども記者が
書きました

一部税についてのお知らせ

税務職員を装った不審な電話「還付金詐欺」にご注意ください!

主税局職員や税務職員を装って、税金などの還付金があるか騙し、ATMから多額の金額を振り込ませようとする「還付金詐欺」が都内でも多発しています。

<手口の流れ>

- 主税局職員や税務職員を装って電話をし、「税金が還付されます」、「払わずに税金をお返しします」と騙し、ATMに誘い出す。
- ATMコーナーから指定の電話番号に電話をするように指示する。
- 指定の電話番号に電話すると、ATMの操作を言葉巧みに指示し、資金を振り込ませる。

主税局では、税金を還付するためにATMの操作をお願いすることは絶対にありません。電話でATMの操作を求められたら、それは「還付金詐欺」です。

不審に感じた場合は、相手の氏名、所属する部署名をご確認のうえ、指定された電話番号にはかけず、最寄りの都税事務所または主税局総務部総務課相談広報係(03-5388-2924)までご連絡ください。また、万が一被害にあわれた場合は、すぐに警察にご連絡ください。

●お問い合わせ/各都税事務所の相談広報担当または主税局総務部総務課相談広報係(03-5388-2924)

港区立高陵中学校屋内プールを開放しています

対 象	区内在住・在勤者(プール受付で個人登録証を作成いたします。小・中学生は個人登録証は不要です。詳しくはお問い合わせください)
料 金	2時間:大人300円 小・中学生100円 区内在住の65歳以上の人(個人登録証持参)、障害のある方(個人登録証持参)及び未就学児童は無料。
利用時間	午前 午後 夜間
木・金曜日	6時～8時半
土 曜 日	10時～正午 1時～3時、3時半～5時半 6時～8時
日曜・祝日	9時半～11時半 正午～2時、2時半～4時半

【利用にあたって】
※学校プールでは、水泳帽子を着用して下さい。
※3歳未満と、おむつをたいていない幼児は、プールに入場できません。
※自転車・自動車の乗り入れはご遠慮ください。

【問い合わせ】
●教育委員会事務局生涯学習推進課 スポーツ振興係
電話:03-3578-2750-3
●高陵中学校屋内プール受付(開放時間内に通話できます。)
電話:03-5464-7749
●区のホームページ
<http://www.city.minato.tokyo.jp/>

地域の達人募集!!

赤坂・青山を良く知る地域の達人を募集いたします!

赤坂・青山子ども中高生共育事業では、今年度事業にて、赤坂・青山の各所を良く知る「地域の達人」を募集いたします。
●対 象: 区民の皆さま
●募集期間: 6/1(火)～7/30(金)
●ご 連 絡: 「みなとコール」03-5472-3710まで。

赤坂警察署からのお知らせ

「赤坂パートナーシップ」に御協力をお願いします

警視庁では、東京都が発表した『10年後の東京』への実行プログラム2008に基づき、テロの未然防止や発生時の対応体制の整備を進めるため、「テロ対策東京パートナーシップ推進会議」を発足させ、「テロを許さない街づくり」を進めています。

赤坂警察署では、4月26日、自治体や関係機関、企業、町会等63団体の参画を得て「赤坂パートナーシップ」を立ち上げ、皆様と一緒に明治維新の三傑といわれています。公武合体・討幕運動を行い、岩倉具視らと王政復古を成功させ、維新政府の中核に参画し、版籍奉還・廃藩置県を行いました。そして内政整備優先となし、地租を引き下げて農民を擁護しました。官僚政治家として資本主義国家の基礎を築いた。」とあります。

それでは何故三傑といわれるのでしょうか? 1871年の「岩倉具視使節団」、特に正使岩倉具視とその周辺にスポットを当ててみると、彼らが明治維新前後にどのように考え行動し、その後新たな立憲君主国家をどのように作ってきたかの過程がはっきり見えてきます。

それまでも1860年の「万延元年遣米使節団」と護衛艦「成慶丸」や、1862年の「第一回文久遣欧使節」など幕府派遣使節団がありました。また1863年には長州五傑(井上馨[27・外相]、遠藤謹助[27・外相]、山尾庸三[28・工学]、伊藤博文[22・内閣]、井上騰[20・鉄道])らが密航渡英しました。

しかし、この新政府の使節団は、それまでの人々の渡航経験の情報を集約整理してでき上がった設計図を基に、各々明確な目的を抱いた日本人たちが、特命全權大使、副使、大使随員、書記官、理事官、随員、留学生、随員など総勢107名*の大編成(薩長と旧幕臣の混成)を組織しました。

なんと600日もの長期間にわたって、米国240日一英国120日一仏国60日一ベルギー・オランダ・ドイツ21日一ロシア14日一デンマーク・スウェーデン、オーストリア、スイス、イタリアを訪れ、友好親善と先進諸国の文明なるものへの視察実見をたっぷり体感したのです。帰路にはセイロン、シンガポール、サイゴン、香港、上海の状態を観てこれからの日本のあるべき姿を思い知りました。この体験の総体が中核となって、それまでのバラバラな情報をまとめて一本に束ね、以後の日本の方向づけと、「日本という国家」の新しい設計図を描くに当り決定的な出来事となったのです。

夏に多発する事故から尊い命を守る

梅雨から夏のこの季節は、水辺の事故や屋外活動による熱中症が増える時期です。次のような点に注意して、楽しい夏を過ごしましょう。

◆水の事故を防ごう

河川や海、プールで発生する水の事故はあらゆる年代の方が犠牲になっていきます。事故防止のため、みんなで注意することが大切です。
【水の事故を防ぐポイント】
●小さい子どもから目を離さず、遊泳中は大人が付き添う
●飲酒後や体調不良時は、遊泳しない
●海、河川では気象状況に注意し、遊泳の禁止や水場からの避難に配慮する

◆熱中症を防ごう

熱中症は、炎天下でのスポーツなどのほか、直接日光に当たっていない高温多湿の室内でも発症します。特に、乳幼児は地面に近いところに体や頭があるのので注意しましょう。
【熱中症を防ぐポイント】
①屋外活動時は
●帽子や日傘で直射日光を避ける
●こまめに休憩し、水分補給する
●炎天下などは、長時間のスポーツや作業を避ける
②室内では
●風通しを良くし、高温多湿にならないよう注意する
●動いてなくても、水分補給を心がける
●少しでも体調不良を感じたら、無理をせず休憩をとりますよ。

◆応急手当を学ぼう

いざという時に備えて、救命講習を受講し、救命技術を身に付けましょう。

●連絡・お問い合わせ/赤坂消防署 電話:03-3478-0119

青山霊園眺望 ~人と歴史~

第4回 大久保利通(おおくぼとしみち)(1830-1878) 2号1種イ13-15例3・4番

墓所の前に東京都教育委員会「東京指定旧跡」の説明書きによると「幕末・明治前期の政治家。鹿児島生れ。西郷隆盛・木戸孝允と共に明治維新の三傑といわれています。公武合体・討幕運動を行い、岩倉具視らと王政復古を成功させ、維新政府の中核に参画し、版籍奉還・廃藩置県を行いました。そして内政整備優先となし、地租を引き下げて農民を擁護しました。官僚政治家として資本主義国家の基礎を築いた。」とあります。

それまでも1860年の「万延元年遣米使節団」と護衛艦「成慶丸」や、1862年の「第一回文久遣欧使節」など幕府派遣使節団がありました。また1863年には長州五傑(井上馨[27・外相]、遠藤謹助[27・外相]、山尾庸三[28・工学]、伊藤博文[22・内閣]、井上騰[20・鉄道])らが密航渡英しました。

しかし、この新政府の使節団は、それまでの人々の渡航経験の情報を集約整理してでき上がった設計図を基に、各々明確な目的を抱いた日本人たちが、特命全權大使、副使、大使随員、書記官、理事官、随員、留学生、随員など総勢107名*の大編成(薩長と旧幕臣の混成)を組織しました。

なんと600日もの長期間にわたって、米国240日一英国120日一仏国60日一ベルギー・オランダ・ドイツ21日一ロシア14日一デンマーク・スウェーデン、オーストリア、スイス、イタリアを訪れ、友好親善と先進諸国の文明なるものへの視察実見をたっぷり体感したのです。帰路にはセイロン、シンガポール、サイゴン、香港、上海の状態を観てこれからの日本のあるべき姿を思い知りました。この体験の総体が中核となって、それまでのバラバラな情報をまとめて一本に束ね、以後の日本の方向づけと、「日本という国家」の新しい設計図を描くに当り決定的な出来事となったのです。

赤坂・青山にある大使館・観光局「ミクロネシア編」

ミクロネシア連邦(Federated States of Micronesia)
●面積 約701 km²
●人口 約10万人
●州 ボンペイ州、チュク州、ヤップ州、コスラエ州、パキキル(Paikiki)
●民族 ミクロネシア系
●言語 公用語は英語。他に8つの主要言語がある。

ミクロネシア連邦大使館 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目14番2号雲南ビル 電話:03-3585-5456 <http://www.visit-micronesia.com/>(観光) 大使館ブログ <http://fsmemb.or.jp/blog/>

ギリシア語の「ミクロー」の島々が成る連邦国家

ミクロネシア連邦は、太平洋の赤道の北半球に沿って点在する607の島と環礁から構成され、日本人に馴染みの「グアム」も近くです。また、この辺りは平均温度28度で雨が多く、台風が発生源ですが、ほとんど台風に見舞われることはありません。

日本の関係

1920年、国際連盟の委任を受け、30年間日本による委任統治の時代がありました。その間、島民5万人に対し、8万5千人の日本人が居住していたと言われます。このため、タフタ、タフタなど今も使われている日本語があるそうです。

いのちをリチャージする虹の楽園 ~Rainbownesia~

ミクロネシアは、エメラルドグリーン的大海と熱帯雨林が美しく調和しているため、現大統領エマニエル・モル(日系4世)は、極端な観光化ではなく、「いのちをリチャージする虹の楽園」をテーマにした「Rainbownesia」宣言を出しました。

島の経済と食べ物

島の経済は、主に日本の「ODA」や米国、中国の援助と輸入品、観光に頼っています。輸出は、ヤシ油、タロイモ、ココナッツ、コンヨウ、コアラエロジックなどの一次産品が多く、観光、農業、漁業が柱です。地域の割に小さな島々から成る国のため、自分で漁をして輸出するのではなく、諸国から入漁料を取り、輸入としています。

北青山三丁目住宅自治会

表参道の交差点から程近い場所に、約4haの敷地を有する都営青山北町アパートがあります。敷地内には25棟の都営住宅が建ち並び、多くの緑に囲われています。明治の時代、この場所には東京師範学校(現東京学芸大学)がありました。戦後現在の都営住宅が建築されました。現在は、約400世帯が居住していますが、居住者の減少と高齢化が課題となっています。北青山三丁目住宅自治会では、このような地域の課題を踏まえ、会員相互の親睦や防災・防犯対策の向上のため、夏祭りや防災訓練、交通安全運動など季節に合わせてさまざまな行事を実施するとともに、区内にある青山保育園と青山児童館の行事にも協力しています。活気と笑顔に溢れる地域づくりに今日も奮闘しています。

北青山三丁目住宅自治会 打山 忠一 前会長 談

赤坂・青山にある大使館・観光局「ミクロネシア編」

←Micronesia



ミクロネシア連邦大使館 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目14番2号雲南ビル 電話:03-3585-5456 <http://www.visit-micronesia.com/>(観光) 大使館ブログ <http://fsmemb.or.jp/blog/>

ギリシア語の「ミクロー」の島々が成る連邦国家

ミクロネシア連邦は、太平洋の赤道の北半球に沿って点在する607の島と環礁から構成され、日本人に馴染みの「グアム」も近くです。また、この辺りは平均温度28度で雨が多く、台風が発生源ですが、ほとんど台風に見舞われることはありません。

日本の関係

1920年、国際連盟の委任を受け、30年間日本による委任統治の時代がありました。その間、島民5万人に対し、8万5千人の日本人が居住していたと言われます。このため、タフタ、タフタなど今も使われている日本語があるそうです。

いのちをリチャージする虹の楽園 ~Rainbownesia~

ミクロネシアは、エメラルドグリーン的大海と熱帯雨林が美しく調和しているため、現大統領エマニエル・モル(日系4世)は、極端な観光化ではなく、「いのちをリチャージする虹の楽園」をテーマにした「Rainbownesia」宣言を出しました。

島の経済と食べ物

島の経済は、主に日本の「ODA」や米国、中国の援助と輸入品、観光に頼っています。輸出は、ヤシ油、タロイモ、ココナッツ、コンヨウ、コアラエロジックなどの一次産品が多く、観光、農業、漁業が柱です。地域の割に小さな島々から成る国のため、自分で漁をして輸出するのではなく、諸国から入漁料を取り、輸入としています。

北青山三丁目住宅自治会

表参道の交差点から程近い場所に、約4haの敷地を有する都営青山北町アパートがあります。敷地内には25棟の都営住宅が建ち並び、多くの緑に囲われています。明治の時代、この場所には東京師範学校(現東京学芸大学)がありました。戦後現在の都営住宅が建築されました。現在は、約400世帯が居住していますが、居住者の減少と高齢化が課題となっています。北青山三丁目住宅自治会では、このような地域の課題を踏まえ、会員相互の親睦や防災・防犯対策の向上のため、夏祭りや防災訓練、交通安全運動など季節に合わせてさまざまな行事を実施するとともに、区内にある青山保育園と青山児童館の行事にも協力しています。活気と笑顔に溢れる地域づくりに今日も奮闘しています。

赤坂 元赤坂伝馬町町会

元赤坂伝馬町町会とは、赤坂御用地と隣接した場所にあります。江戸時代、幕府に大量の人馬を動員した功績から「伝馬町」という名前が付けられました。本年5月には、町会から場所をイメージしていただけるよう、従来の「伝馬町町会」に「元赤坂」を加え、「元赤坂伝馬町町会」に改称しました。現在は、企業のビルが立ち並び、町会内に居住する方は減少傾向にあります。このような状況の中、町会では企業にも町会行事に参加してもらうよう、趣向を凝らした取り組みを行っています。毎年8月に開催している「納涼の夕べ」では、多くの方が参加し、町会と交流を深めています。

また町会では、関係機関などと協力し、防災訓練、パトロールなどの活動を通して地区内の防火、防災、安全、環境への取り組みも推進しています。さらに町会が保有する旧北3区(1846年)製作の赤坂氷川山車(源頼義)が修復され、氷川神社例大祭では、その勇壮な姿が赤坂のまちに賑わいを創出しています。地域の歴史とコミュニティを次代に引き継ぐよう、町会ではさまざまな活動に取り組んでいます。

由緒ある旧町名の「伝馬町」を継承するとともに、多くの方の更なる場所をアピールするため、町会名を「元赤坂伝馬町町会」に改称し、町会名が活性的に取り組みしています。地域の開発が進む中、区内に居住する方が減少しています。このため昼間人口に比べ、夜間人口が著しく減少することから、防火、防災対策の課題を有しています。課題解決のためには、地域住民だけでなく企業の方との連携強化が必要と考えています。今後もさまざまな催しを通じて、住民、企業との協働による社会活動の推進に努めます。

元赤坂伝馬町町会 穂積 正泰 会長 談

美術館コース

岡本太郎記念館 青山ルート(118) 大阪万博の太陽の塔で有名な岡本太郎のアトリエ兼住居で岡本芸術の生まれた場所、岡本太郎のインスピレーションが感じられます。

サンリイ美術館 赤坂ルート(36) ウィスキーの樽材を使った床が目玉の美術館。生活の中での美を基本理念にした企画展を開催。和風モダンなカフェが魅力。

国立新美術館 赤坂ルート(36) 黒川紀章の現代建築も必見。国内最大の展示スペース。多様な企画展を開催して、アートセンターとしての役割を担う新しいタイプの美術館。地下のアートグッズも魅力。

あの人、この人、地域のこと

赤坂・青山の町会・自治会のことを地域で活躍しているひとにききました。

赤坂 元赤坂伝馬町町会

元赤坂伝馬町町会とは、赤坂御用地と隣接した場所にあります。江戸時代、幕府に大量の人馬を動員した功績から「伝馬町」という名前が付けられました。本年5月には、町会から場所をイメージしていただけるよう、従来の「伝馬町町会」に「元赤坂」を加え、「元赤坂伝馬町町会」に改称しました。現在は、企業のビルが立ち並び、町会内に居住する方は減少傾向にあります。このような状況の中、町会では企業にも町会行事に参加してもらうよう、趣向を凝らした取り組みを行っています。毎年8月に開催している「納涼の夕べ」では、多くの方が参加し、町会と交流を深めています。

また町会では、関係機関などと協力し、防災訓練、パトロールなどの活動を通して地区内の防火、防災、安全、環境への取り組みも推進しています。さらに町会が保有する旧北3区(1846年)製作の赤坂氷川山車(源頼義)が修復され、氷川神社例大祭では、その勇壮な姿が赤坂のまちに賑わいを創出しています。地域の歴史とコミュニティを次代に引き継ぐよう、町会ではさまざまな活動に取り組んでいます。

由緒ある旧町名の「伝馬町」を継承するとともに、多くの方の更なる場所をアピールするため、町会名を「元赤坂伝馬町町会」に改称し、町会名が活性的に取り組みしています。地域の開発が進む中、区内に居住する方が減少しています。このため昼間人口に比べ、夜間人口が著しく減少することから、防火、防災対策の課題を有しています。課題解決のためには、地域住民だけでなく企業の方との連携強化が必要と考えています。今後もさまざまな催しを通じて、住民、企業との協働による社会活動の推進に努めます。

元赤坂伝馬町町会 穂積 正泰 会長 談

美術館コース

岡本太郎記念館 青山ルート(118) 大阪万博の太陽の塔で有名な岡本太郎のアトリエ兼住居で岡本芸術の生まれた場所、岡本太郎のインスピレーションが感じられます。

サンリイ美術館 赤坂ルート(36) ウィスキーの樽材を使った床が目玉の美術館。生活の中での美を基本理念にした企画展を開催。和風モダンなカフェが魅力。

国立新美術館 赤坂ルート(36) 黒川紀章の現代建築も必見。国内最大の展示スペース。多様な企画展を開催して、アートセンターとしての役割を担う新しいタイプの美術館。地下のアートグッズも魅力。

赤坂 元赤坂伝馬町町会

元赤坂伝馬町町会とは、赤坂御用地と隣接した場所にあります。江戸時代、幕府に大量の人馬を動員した功績から「伝馬町」という名前が付けられました。本年5月には、町会から場所をイメージしていただけるよう、従来の「伝馬町町会」に「元赤坂」を加え、「元赤坂伝馬町町会」に改称しました。現在は、企業のビルが立ち並び、町会内に居住する方は減少傾向にあります。このような状況の中、町会では企業にも町会行事に参加してもらうよう、趣向を凝らした取り組みを行っています。毎年8月に開催している「納涼の夕べ」では、多くの方が参加し、町会と交流を深めています。

また町会では、関係機関などと協力し、防災訓練、パトロールなどの活動を通して地区内の防火、防災、安全、環境への取り組みも推進しています。さらに町会が保有する旧北3区(1846年)製作の赤坂氷川山車(源頼義)が修復され、氷川神社例大祭では、その勇壮な姿が赤坂のまちに賑わいを創出しています。地域の歴史とコミュニティを次代に引き継ぐよう、町会ではさまざまな活動に取り組んでいます。

由緒ある旧町名の「伝馬町」を継承するとともに、多くの方の更なる場所をアピールするため、町会名を「元赤坂伝馬町町会」に改称し、町会名が活性的に取り組みしています。地域の開発が進む中、区内に居住する方が減少しています。このため昼間人口に比べ、夜間人口が著しく減少することから、防火、防災対策の課題を有しています。課題解決のためには、地域住民だけでなく企業の方との連携強化が必要と考えています。今後もさまざまな催しを通じて、住民、企業との協働による社会活動の推進に努めます。

元赤坂伝馬町町会 穂積 正泰 会長 談

美術館コース

岡本太郎記念館 青山ルート(118) 大阪万博の太陽の塔で有名な岡本太郎のアトリエ兼住居で岡本芸術の生まれた場所、岡本太郎のインスピレーションが感じられます。

サンリイ美術館 赤坂ルート(36) ウィスキーの樽材を使った床が目玉の美術館。生活の中での美を基本理念にした企画展を開催。和風モダンなカフェが魅力。

国立新美術館 赤坂ルート(36) 黒川紀章の現代建築も必見。国内最大の展示スペース。多様な企画展を開催して、アートセンターとしての役割を担う新しいタイプの美術館。地下のアートグッズも魅力。

赤坂 元赤坂伝馬町町会

元赤坂伝馬町町会とは、赤坂御用地と隣接した場所にあります。江戸時代、幕府に大量の人馬を動員した功績から「伝馬町」という名前が付けられました。本年5月には、町会から場所をイメージしていただけるよう、従来の「伝馬町町会」に「元赤坂」を加え、「元赤坂伝馬町町会」に改称しました。現在は、企業のビルが立ち並び、町会内に居住する方は減少傾向にあります。このような状況の中、町会では企業にも町会行事に参加してもらうよう、趣向を凝らした取り組みを行っています。毎年8月に開催している「納涼の夕べ」では、多くの方が参加し、町会と交流を深めています。

また町会では、関係機関などと協力し、防災訓練、パトロールなどの活動を通して地区内の防火、防災、安全、環境への取り組みも推進しています。さらに町会が保有する旧北3区(1846年)製作の赤坂氷川山車(源頼義)が修復され、氷川神社例大祭では、その勇壮な姿が赤坂のまちに賑わいを創出しています。地域の歴史とコミュニティを次代に引き継ぐよう、町会ではさまざまな活動に取り組んでいます。

由緒ある旧町名の「伝馬町」を継承するとともに、多くの方の更なる場所をアピールするため、町会名を「元赤坂伝馬町町会」に改称し、町会名が活性的に取り組みしています。地域の開発が進む中、区内に居住する方が減少しています。このため昼間人口に比べ、夜間人口が著しく減少することから、防火、防災対策の課題を有しています。課題解決のためには、地域住民だけでなく企業の方との連携強化が必要と考えています。今後もさまざまな催しを通じて、住民、企業との協働による社会活動の推進に努めます。

元赤坂伝馬町町会 穂積 正泰 会長 談

美術館コース

岡本太郎記念館 青山ルート(118) 大阪万博の太陽の塔で有名な岡本太郎のアトリエ兼住居で岡本芸術の生まれた場所、岡本太郎のインスピレーションが感じられます。

「ちいばす」に乗って、出かけよう

人気タウンコース

東京ミッドタウン 赤坂ルート(36) ホテル、文化施設、24時間営業しているスーパーマーケットを含む130に及ぶ商業店舗、オフィス、住居、病院、公園などが集約された複合施設。

赤坂サカス 赤坂ルート(40) 赤坂「さかす」という名前は、赤坂にたくさんある坂に由来。「akasaka Sacas」を後ろから読むと「SACA・SAKA・SAKA」となる。新たな文化と伝統文化が融合した、イベント、演劇、音楽、食事など複合エンタテインメント空間。

六本木ヒルズ 赤坂ルート 青山ルート(16) 54階建の東京の代表的人気スポット。主な施設として、ブランド街のショッピング・モール、オフィス、映画館など。上層部は展望台の東京シティビューや文化施設や美術館など。

表参道ヒルズ 青山ルート(120.132) 旧回遊会館青山アパートの建替事業として2006年誕生した。表参道駅から明治神宮へと至る世界を代表するストリート。約100店舗の専門店が集う商業施設。住宅、駐車場で構成された複合施設で、安藤忠雄の建築としても有名。

赤坂・青山地区では、これまでの赤坂ルートに加え、3月から青山ルートで運行が開始され、赤坂地区総合支所、美術館、買い物など便利になりました。「ちいばす」に乗っていただき、「ちいばす」の良さを実感してください。

●バスは運行状況・時刻表: 携帯電話やパソコンの端末から確認できます。
<http://www.buskuru.com/chibus>

●お問い合わせ先:
(無料乗車券について)
●赤坂総合支所区民課保健福祉係
(お忘れ物・定期券販売・バス位置情報)
フジエクスプレス
電話:03-3455-2213
ホームページ <http://www.fujikyuu.co.jp/express/>
(その他「ちいばす」に関すること)
●港区役所づくり支援部
土木課交通対策担当
電話:03-3578-2278.2212

「ちいばす」を運行している(株)フジエクスプレスの野出直輝さんに、「ちいばす」を安全に運行させるために実行していることをうかがいました。

120%の安全と最高のホスピタリティを目指し、お客様に安全で快適な